

はじめに

世界各地で地球規模での環境変化が関係すると思われる災害が発生し、私たちの日常生活においても気候変動が実感される時代となってきました。経済優先であった 20 世紀から、経済と社会、環境がバランスのとれた持続可能な 21 世紀型社会への移行ができるかどうかは、地球市民としての私たちに突き付けられた喫緊の課題と言えます。特に、人間だけでなくすべての生命の基礎となる地球環境を維持していくことは、すべての活動に優先されなければならない課題です。

このような時代背景の中、持続可能な開発のための教育（E S D）を推進していくことは、次世代を担う子どもたちに対する私たちの責務でもあります。

しかし、振り返って日常の学校での先生方の多忙ぶりを見る時、これ以上新たな課題を学校に持ち込むことに躊躇することもあります。「できるだけ先生方の負担を少なくしながら、重要な『持続可能な開発のための教育』を普及できないか」、私たちはこの思いを持って、四日市市環境部、四日市市教育委員会を始めとする、多方面からの協力を得ながら四日市市版の E S D カレンダーを作成しました。

ぜひ、この基礎資料を基に市内のすべての小・中学校で環境教育を中心に据えた E S D の取組みが実践されることを期待します。一人の百歩より、百人の一步が大切な学習です。学校の実態に応じながらも、目指す目的に向かった実践につなげていただきたいと思います。今後も、私たちにできることがありましたら、支援させていただきますので、ご気軽にご相談ください。

2016 年 3 月

環境教育ネクストステップ研究会

代表 寺田 卓二